

- 問1 インドなどの南アジアにおいて、夏に海から吹き、6月から9月頃にかけて多量の降水をもたらす風を何と呼びますか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
1. モンスーン (季節風)
 2. エルニーニョ
 3. タイフーン
 4. 偏西風
- 問2 多くの日本の製造業が、タイなどの東南アジア諸国に工場を建設し、生産拠点を進出させている背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。なお、統計資料によれば、1時間あたりの賃金は日本が約22.1ドルであるのに対し、進出先である東南アジアの主要国は約1.5ドル程度となっています。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 石油や鉄鉱石といった、工業製品の製造に不可欠な地下資源が豊富であるため
 2. 日本国内よりも環境規制が厳しく、より高品質な製品が製造できるため
 3. 現地の労働者の持つ、世界最高水準の高度な先端技術を活用するため
 4. 生産コストを低く抑えることができる、安価な労働力を確保するため
- 問3 インドとアメリカ合衆国のIT企業間で行われている、地理的な条件を活かした国際分業の仕組みについて、適切な説明はどれですか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
1. 両国の間には約12時間の時差があるため、アメリカが夜間の時間帯にインドでソフトウェア開発を継続し、24時間体制で効率的に業務を進める仕組み
 2. 両国の距離が非常に近いため、アメリカの技術者が頻繁にインドへ渡航し、現地の労働者に直接対面で技術指導を行うことで開発コストを抑える仕組み
 3. 両国は標準時がほぼ同じ時間帯に属しているため、インターネットを通じてリアルタイムで会議を行いながら、共同でプログラムを完成させる仕組み
 4. アメリカが原材料となる精密部品を供給し、インドの工場で安価な労働力を用いてハードウェアの組み立てを24時間体制で行う仕組み
- 問4 フィリピンの貿易における国際的なつながりの特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 日本、アメリカ、中国、シンガポールなど、近隣のアジア圏や太平洋周辺諸国との結びつきが強い
 2. ASEAN諸国との結びつきは弱く、貿易相手国のほとんどがヨーロッパの国々で占められている
 3. かつての宗主国であるスペインが、現在も輸出・輸入ともに最大の貿易相手国となっている
 4. 北米自由貿易協定の影響を強く受け、アメリカやメキシコとの貿易が全体の8割を超えている
- 問5 トルコの食文化とその背景について説明した文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 仏教の教えに基づき肉食を避ける習慣が定着しており、大豆製品や米を中心とした穀物料理が伝統的な食生活の基盤となっている。
 2. 旧宗主国であるイギリスの文化を強く受けて紅茶が普及したが、主食はキャッサバやトウモロコシであり、沿岸部では魚介類の消費が極端に多い。
 3. 歴史的にコーヒーとの関わりが深いですが、共和国時代以降は自国での生産奨励もあり紅茶の消費が拡大し、羊肉やトマトを使ったスープなどが日常的に親しまれている。
 4. 涼涼な気候を活かしたライ麦の栽培が盛んであり、主食としての黒パンとともに、牛肉を主とした加工食品が輸出の大部分を占めている。
- 問6 総人口に占める65歳以上の人口の割合を高齢化率と呼びます。この高齢化率が7%から14%に達するまでにかかった期間を比較した際、フランスが115年を要したのに対し、韓国は18年、シンガポールは21年、日本は24年という統計が出ています。このデータから読み取れるアジア諸国の高齢化の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
1. アジア諸国は医療技術が非常に発達しているため、ヨーロッパ諸国よりも高齢化率の上昇が緩やかである。
 2. アジア諸国では若年層の人口が急増しているため、高齢化率が14%に達するまでの期間が長くなっている。
 3. ヨーロッパの先進諸国が長い年月をかけて経験した高齢化を、アジア諸国は極めて短期間で経験している。
 4. フランスなどのヨーロッパ諸国は、アジア諸国に比べて高齢化対策を短期間で完了させてきた歴史がある。
- 問7 アラブ首長国連邦 (UAE) など、世界一高いビルであるブルジュ・ハリファが位置する西アジアの国々において、歴史的に人々の文化や生活様式の基盤となっており、最も多くの人々に信仰されている宗教はどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 仏教
 2. ヒンドゥー教
 3. イスラム教
 4. キリスト教
- 問8 2019年におけるイギリスへの移住者の出身国を調べた統計において、第1位となっている国があります。この国は、牛を神聖視するヒンドゥー教を信仰する人々が多く、近年では情報通信技術 (ICT) 関連産業が目覚ましく発展していることで知られています。この国名を教えてください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. インド
 2. ルーマニア
 3. 中国
 4. タイ
- 問9 1980年のインドネシアでは、原油や天然ゴムといった原料・燃料の輸出が中心でしたが、2016年には輸出総額が約15倍に拡大し、機械類が輸出額の約4割を占めるようになるという大きな変化が見られました。このように、産業の中心が農林水産業や資源採掘から製造業へと移り変わる現象を何といいますか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. 輸入代替化
 2. モノカルチャー経済の継続
 3. 農業の多角化
 4. 工業化
- 問10 東南アジア諸国連合 (ASEAN) に加盟する多くの国々では、一年を通して月平均気温が20度を上回り、降水量の多い時期と少ない時期が明瞭に分かれる気候が見られます。このような気候的特徴と、この地域で盛んな農業について述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. 乾燥帯に属しており、わずかな降水を利用して小麦や綿花を栽培するオアシス農業が盛んである。
 2. 熱帯に属しており、季節風 (モンスーン) の影響を強く受けるため、米の二期作や天然ゴムの栽培が盛んである。
 3. 温帯に属しており、偏西風の影響で一年中降水量が一定であるため、大規模な混合農業が行われている。
 4. 冷帯に属しており、夏が短く冬の寒さが厳しいため、針葉樹林の伐採と春小麦の栽培が盛んである。
- 問11 東アジアに位置する国であるモンゴルの地理的な特徴について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 東南アジアの半島部に位置し、低地では熱帯の気候を利用した稲作が盛んに行われている。
 2. 多くの島々からなる東南アジアの島国であり、環太平洋造山帯に属している。
 3. スカンジナビア半島に位置する北ヨーロッパの国であり、複雑な海岸線のフィヨルドが見られる。
 4. 国土のすべてが陸地に囲まれた内陸国であり、北はロシア、南は中国と国境を接している。
- 問12 南アジアの自然環境と農業について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 冬にヒマラヤ山脈から海へ向かって吹く季節風が乾燥をもたらし、ガンジス川流域で綿花の栽培が行われる。
 2. 冬にインド洋から陸地へ向かって吹く季節風が乾燥をもたらし、インダス川流域で稲作が行われる。
 3. 夏にヒマラヤ山脈から海へ向かって吹く季節風が雨をもたらし、ガンジス川流域で小麦の栽培が行われる。
 4. 夏にインド洋から陸地へ向かって吹く季節風が雨をもたらし、ガンジス川流域で稲作が行われる。